外国につながる子どものための

小学校入学ガイドブック

かわさきの小学校へようこそ！

発行：（公財）川崎市国際交流協会

協　力：川崎市教育委員会

発行日：令和3年2021年11月1日

日本の学校で勉強しようと思っている外国につながるお子さんや保護者のみなさまへ

日本の学校にはみなさんの国とは違う制度や決まりがあります。お子さんを日本の学校に入れたいけど、分からないことや心配なことがたくさんあってどうしよう？と思っていませんか？

そんな方々の不安が少しでも軽くなり、楽しい日本の学校生活がおくれるようにと思い、このガイドブックを作りました。

日本の教育制度

幼稚園・保育園

↓

小学校（6年間）

↓

義務教育

↓

中学校（3年間）

6歳を過ぎた最初の 4月に小学校に入学します。

日本の学校では 4月に学年が始まり3月に終わります。

外国籍のお子さんの就学は義務ではありませんが、希望すれば入学できます。

義務教育のあいだ、学年は年齢で決まり、落第はありません。しかし、高校に進学するには試験に合格しないといけません。学校の勉強は大切です。

↓

↓

高等学校（高校）（3年間）

試験に合格すると入学できます。

↓

大学（4年間）・短期大学・専門学校（2年間）

試験に合格すると入学できます。

日本の学校での基本的な決まり

☺ お金・お菓子・スマートフォンや携帯電話・おもちゃを学校に持って行ってはいけません。

☺ 登校したら下校時間までは外に出られません。

☺ 授業や学校行事には休まないで参加します。

☺ 学校へは歩いて行きます。保護者が車で送り迎えしません。

☺ 学校との連絡は連絡帳でします。急ぎの場合は電話してください。

☺ 授業中にトイレや水飲みに行きません。

☺ 授業中はおしゃべり禁止、自分の席に座っています。

☺ 学校が終わったら、寄り道しないで帰ります。

水筒は持って行ってもいいです。
中身は水や甘くないお茶。

集団登校の学校もあります。

1年間の行事（＊マークがついているところは保護者が参加する行事）

4月	＊入学式、前期始業式、健康診断（計測）、家庭訪問、＊授業参観・懇談会	前期
5月	PTA総会・学校説明会、＊運動会	前期
6月	遠足、＊授業参観、プール	前期
7月	＊個人面談	前期
8月	夏休み（宿題があります）	前期
9月	＊引取り訓練、計測、＊授業参観・懇談会、＊学年発表会	前期
10月	前期終業式、秋休み、後期始業式、＊学校公開日	後期
11月		後期
12月	＊個人面談	後期
1月	冬休み（宿題があります）	後期
1月	計測、＊授業参観	後期
2月	入学説明会	後期
3月	PTA総会、懇談会、＊卒業式、修了式、春休み	後期

◇**入学式**：新1年生と保護者が初めて学校へ行きます。校長先生からお祝いのあいさつやクラス・担任の発表があります。授業はありません。入学式の服装は大人も子どもも正装（スーツなど）ですが、パーティ用のドレスは着ません。教科書を入れるランドセルと（カバンまたは手さげ袋）を持って行きます。

◇**計測**：身長・体重をはかってからだの成長を記録します。

記録カードを持って帰ったら保護者がハンコを押して学校へ返します。

◇**家庭訪問**：担任の先生が生徒の家を訪問します。

家がどこにあるかを確認するためです。時間は 10分～15分です。

お茶やお菓子の用意は必要ありません。先生が中に入って家の中を調べるわけではありません。

◇**引き取り訓練**：地震などの災害が起きたときに備えて、子どもたちを安全に保護者に引き渡すための訓練です。保護者はかならず子どもを迎えに行ってください。

◇**遠足**：水族館や公園へ出かけます。歩いて行く場合とバスや電車で行く場合があります。お弁当を持っていきます。

◇**授業参観＆保護者会**：保護者が学校へ行って、子どもが学校でどのように過ごしているか、授業がどのようにおこなわれているかを見ます。授業参観のあと、保護者が教室に残って保護者会をします。

担任の先生から子どもたちのようすを聞いたり、保護者同士で交流したりします。重要な連絡もあるので、保護者はできるだけ出席します。

◇**個人面談**：学校へ行って、担任の先生と 1対1 で話をします。子どもの学校でのようすを聞きます。子どものことで相談もできます。

◇**運動会**：ダンスや運動競技があります。チームに分かれて優勝を争います。子どもたちは数週間前から運動会のために練習します。

◇**卒業式**：6年生とその保護者は正装して出席します。6年生の子どもは卒業証書を受け取ります。5年生の子どもも在校生代表として卒業式に出席します。5年生は普段着で良いです。

小学生の1日　（1年生の場合）

※学校によって少し違います。

7:00	朝、起きる
7:15	朝ごはん
7:45	家を出て、学校へ行く（登校）
8:30	朝会
8:50～9:35	1時間目
9:35～10:20	2時間目
10:20～10:50	中休み
10:50～11:35	3時間目
11:35～12:20	4時間目
12:20～13:00	給食
13:10～13:30	そうじ
13:35～14:20	5時間目（6時間目は 2年生から）

終わりの会

家に帰る（下校）

登校は 8:00～8:20 に！

朝会では校庭に集まって校長先生のお話を聞きます。

2時間目と 3時間目の間に普段は 30分間の休み

放課後、子どもたちが過ごせる場所
「わくわくプラザ」（事前申し込みが必要）放課後～18:00、学校が休みのときは 8:30～18:00 無料ですが、行事参加費・おやつ代・保険料は払います。
「民間企業が運営する学童」
「子ども文化センター（児童館）」

21:00 までには寝ましょう。

学用品について（すべてに名前を書く）

入学までに保護者が買うもの

□ランドセル

□手提げ袋

□うわばき

□うわばき入れ

□ふでばこ・鉛筆・消しゴム・鉛筆削り

えんぴつは2B（黒）のものを5本くらい、赤1本をかならず家で削ってから学校へ持って行くこと。
家に鉛筆削り器があると便利です。

□したじき

□はさみ・のり・色鉛筆・折り紙（道具箱に入れる）

□通学用ぼうし

□体育着

□赤白帽

□体操服入れ

□防災ずきん

□給食用ナフキン（テーブルの上にしく）

□給食用袋（ナフキンを入れる）

□ぞうきん

学校で用意してくれるもの　（口座振替で費用を払います。費用は学校により違います。）

道具箱・国語ノート・算数ノート・算数ブロック・連絡袋・教科書以外の教材など

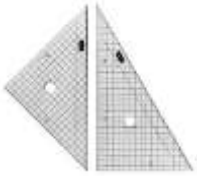
入学してから買うもの（買う時期が来れば学校からお知らせがあります。）

□鍵盤ハーモニカ

□なわとび

□プールセット（プールバッグ・水着・水泳帽・バスタオル・ビーチサンダル・ゴーグル）

□リコーダー（　３　年生から）　□三角定規　□コンパス　□分度器　□彫刻刀



□書道セット（　３　年生から）　□絵の具セット（　２　年生から）　□裁縫セット（　５　年生から）

※学校により必要な学用品が違いますので、入学予定の学校で確認しましょう。

1年生で学習する教科

○国語

自分が思ったことを話したり、友だちの話を聞いたりします。最初はひらがなから学びます。

○算数

絵を見て「犬はなんびきいますか？」など、日常のこととかずを結び付けて学習します。
最初は「1～10」までを学びます。

○生活科

子どもたちの身近な生活や地域について学びます。3年生から理科と社会科に分かれます。

○音楽

楽しく歌ったり、鍵盤ハーモニカ・カスタネット・タンバリンなどの楽器を使って合奏したりします。
鍵盤ハーモニカを購入する必要があります。

上の学年ではリコーダーも使います

○図工

絵をかいたり、紙やねんどなどの材料を使って工作したりします。

○体育

かけっこ、ボール遊び、マット運動などをします。
夏（6月から）になると、プール授業があります。水着、水泳帽、バスタオル、プールバッグの用意をします。
水泳の授業に保護者が手伝いする場合があります。

もっと上の学年になると…

☺ 家庭科では調理実習があります。エプロン、三角巾、布巾の用意が必要です。

☺ 理科実験があります。

☺ 社会見学もあります。

欠席・遅刻するとき

学校を休むときや遅刻するときは、必ず学校に連絡します。

「キッズセキュリティ・ミマモルメ」というアプリを使って学校に連絡します。

✎学校に連絡するときの伝え方

日本語	○○語
けっせきします（やすみます）	
ちこくします	
そうたいします	
ねつがあります	
きもちがわるい	
はきけがする	
おなかが　いたい	
あたまが　いたい	
せき	
げり	
かぜ	
インフルエンザ	
けがを　した	
びょういんに　いく	

※アプリを使わない場合は、学校に電話して欠席・遅刻の連絡をしてください。

給食とお弁当

◇給食

学校では昼食は給食です。給食は給食調理員さんが学校で作っています。

教室で先生や友だちと一緒に食べます。メニューは栄養士さんが子どもに必要なカロリーや栄養を計算して作ります。給食費は 1か月4600円くらいです。

※アレルギーやハラルなど食べられるものに制限がある場合は家から持って行くことが出来ます。希望する場合は学校に相談してください。

給食は当番の子どもが取りに行って、みんなに配ります。当番は週ごとに順番に回ってきます。当番の子どもは白いかっぽう着と帽子（→右の写真）とマスクを着用します。当番さんは金曜日にかっぽう着を持って帰り、家で洗濯して必ずアイロンをかけて次の週の月曜日に学校へ持って行きます。

◇お弁当

遠足や運動会のときに持っていきます。朝作ってお昼に食べるので、汁気の少ないもの、腐りにくいものがいいです。できるだけ手作りがいいですが、特別なものを作る必要はありません。

買ってきた惣菜や冷凍食品でもかまいません。子どもの好きなお弁当箱にごはん、おかずを詰めます。

（スナックやお菓子、コーンフレークではありません）

（←←運動会の時に家族みんなで食べる大きなお弁当）

子どもが病気になった、学校でけがをしたら？

学校との連絡はとても大切です。

もし、子どもが学校で具合が悪くなったら、学校から連絡が来ます。電話に出られるようにしておきましょう。

学校には保健室があります。けがをしたら、保健の先生が簡単な手当てをしてくれます。具合が悪いときは、保健室のベッドで寝かせてくれます。しかし、病院へ連れて行くのは学校ではなく、保護者です。必要な場合に、学校から保護者に連絡をします。必ず連絡のとれる電話番号を学校に伝えておきましょう。

◆感染症にかかったら？

インフルエンザ　麻疹　風疹（三日ばしか）　百日ぜき　水ぼうそう

咽頭結膜熱（プール熱）　流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）　など

上に書いてある感染症にかかった場合、またはその疑いがある場合、出席停止になります。

病気が治って登校するときは、病院で「登校許可証明書」をもらって学校に出してください。

「登校許可書」の用紙は病院でお医者さんに書いてもらいます。料金は1通500円くらいかかります。

*新型コロナウイルス感染症などについて

・熱や咳が出る時は学校をお休みましょう。　・早めに病院に行って検査をしましょう。

◆災害共済給付制度って？

原則、全員が加入します。通学中や学校の管理下でけがをした場合に治療費が給付されます。

ただし、学校は通学路（学校へ行く、学校から帰るための道）が決まっています。交通事故や通学路ではない場所でのけがは対象ではありません。掛金は川崎市が一部を負担しているので、保護者は460円（1年間）を払います。

生活保護世帯、就学援助受給世帯の場合、保護者の負担は0円です。

小学校でかかる費用

公立小学校では、授業料と教科書は無料です。

その他に保護者が負担する費用があります。給食費、学校からもらう学用品と教材費、ＰＴＡ会費、校外活動費（遠足・社会見学・修学旅行など）は保護者が払います。その他にも学年ごとに必要になる学用品もあります(必要時期に費用がわかります)。学校が指定する銀行（川崎信用金庫など）で口座を作る（必ず！）必要があります。費用の多くは口座振替で払います。

※学校により払う金額や支払時期が違います。

◆銀行口座を開設するには？口座振替の手続きはどうするの？

印鑑、現金（銀行に預けるお金）、身分証明書（在留カード）を持って銀行へ行き、手続きをします。

学校からもらう「預金口座振替依頼書」、に記入して、銀行の窓口に預けて、バックアップを学校に提出します。

書類の記入方法が分からない方は「川崎市国際交流センター」の相談窓口に来てください。

相談員がお手伝いします。※提出期限がありますので、なるべく早く来てください。

◆就学援助制度について

お子さんを小学校へ通わせるのに経済的な理由で困っている人に対して、学用品費、給食費、修学旅行費など必要な費用を援助する制度があります。この援助を受けるためには、教育委員会に申請する必要があります。援助を希望する場合は学校に相談してください。

日本語が心配なとき・・・

＜日本語を学ぶことができます＞

川崎市の学校では、子どもたちの日本語学習をサポートしています。

先生が日本語を教えてくれたり、外国語が話せる支援員が学校に来てくれたりします。

日本語で話ができていても、読んだり書いたりしながら学習をすることはとても大変です。

お子さんの日本語が心配な時は、入学前に学校に相談をしておきましょう。

＜通訳の派遣をお願いすることができます＞

学校の先生と話をする時に日本語が心配な時は、通訳をお願いすることができます。

学校に予約をしてお願いをしましょう。

学校には翻訳機があります。少しの話であれば伝えることができます。

＜携帯電話のアプリなどを使いましょう＞

学校からはたくさんの連絡があります。日本語の文書を読むのが難しい時は、わかる人に聞いたり、翻訳のアプリなどを使って自分の国の言葉に変えて内容を知ることができるようにしましょう。わからない時は、学校に聞いてみましょう。

＜多言語のサポート機関を活用しましょう＞

川崎市国際交流センターでは多言語で相談できる外国人窓口相談をしています。

電話やZoomで相談することができます。困ったことがあったら聞いてみてください。

◎相談したい時の連絡先

1．川崎市国際交流センター（外国人相談窓口）　０４４－４５５－８８１１／ soudan39@kian.or.jp

（　09:00-17:00　）

2．川崎市教育委員会事務局教育政策室　０４４-２００-３７５８

入学までにこれだけはできるようにしておきたい

① 自分の名前をはっきりと言えますか？書いてある名前を読めますか？

② 返事とあいさつをはっきり言えますか？

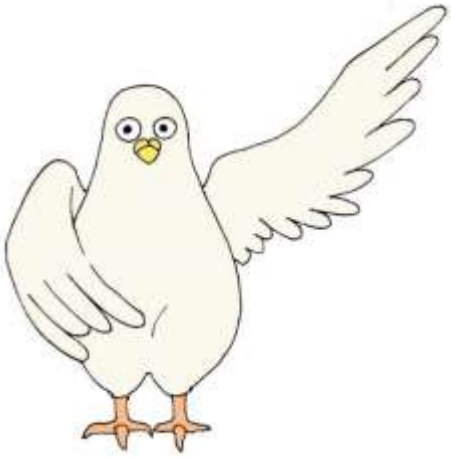
③ 思ったことをはっきりと伝えることができますか？

④ ひとりでトイレを使えますか？（大も小も）

和式トイレの学校もあります。

⑤ ひとりで着替えができますか？

⑥ 学校まで歩いて行けるか、練習してみてください。



作成：　（公財）川崎市国際交流協会

〒２１１－００３３　川崎市中原区木月祇園町２－２

TEL：044-435-7000　FAX：044-435-7010

URL　http://www.kian.or.jp/　e-mail：　kiankawasaki@kian.or.jp